

華誠の知的財産権ニュースレター



2025 年 9 月 第 101 期

目 次

華誠の動向

華誠、3 年連続で「5A 級商標代理機関」の荣誉称号を獲得…………… 2

特許

8 ヶ月連続で大幅減！ 2025 年 1 ～ 8 月、中国の発明特許登録件数は前年同期比 23.18% 減、実用新案は同 26.31% 減 …………… 3

商標

国家知識産権局、2025 年 1 ～ 8 月の商標統計データを公表 …………… 4

知的財産権

『2025 年グローバル・イノベーション・インデックス』発表、中国が初のトップ 10 入り …………… 5



公式サイト：www.watsonband.com

E メール：mailip@watsonband.com | mail@watsonband.com

華誠の動向

華誠、3年連続で「5A 級商標代理機関」の荣誉称号を獲得

9月5日、太原市で開催された第15回中国国際商標ブランドフェスティバルの歓迎会において、『中華商標』雑誌社と知財情報メディア「知産宝」が共同で「2025年商標代理サービス能力データ統計トップ600」ランキングを発表した。華誠知識産権代理有限公司は、その卓越したサービス能力と優れた業務実績により、再度ランクインし、「5A 級商標代理機関」に認定された。

2023年に同ランキングが初めて発表されて以来、華誠は3年連続でのランクインとなり、最高ランクの認定を維持し続けている。これは、当社の商標代理分野における総合的な実力と安定した実績を十分に証明するものである。

特 許

8ヶ月連続で大幅減！ 2025年1～8月、中国の発明特許登録件数は前年同期比23.18%減、
実用新案は同26.31%減

先日、中国国家知識産権局は「2025年8月 国家知識産権局審査登録統計月報」を発表した。2024年1～8月期と比較して、2025年1～8月期の発明特許登録件数は前年同期比23.18%減、実用新案は同26.31%減となった。一方、意匠は同3.38%増であった。

特許登録件数	発明特許権	実用新案権	意匠権	合計
2024年 1～8月	739875	1360130	410443	2510448
2025年 1～8月	568369	1002323	424312	1995004
増加量	-171506	-357807	13869	-515444
増加率	-23.18%	-26.31%	3.38%	-20.53%

これまでに国家知識産権局が発表したデータによると、2025年の各月の累計登録件数と2024年同期との比較は以下の通りである。

2025年 vs 2024年同期	登録率の増減状況		
	発明特許	実用新案	意匠
1月	-13.93%	-4.99%	10.69%
1～2月	-15.93%	-2.67%	9.34%
1～3月	-20.99%	-2.73%	10.07%
1～4月	-26.02%	-11.62%	3.95%
1～5月	-28.04%	-17.79%	2.77%
1～6月	-28.75%	-21.71%	3.12%
1～7月	-26.59%	-24.69%	2.05%

これにより、発明特許と実用新案の登録件数は8ヶ月連続で前年同期比で減少し、特に実用新案の減少率は過去最高を更新した。

（データ出所：国家知的産権局）登録率の増減状況

商 標

国家知識産権局、2025 年 1 ～ 8 月の商標統計データを公表

先日、国家知識産権局の公式サイトで、2025 年 1 ～ 8 月期の商標統計データが公表された。

1 ～ 8 月における中国の商標登録件数は 285.1 万件であった。2025 年 8 月末時点での有効登録商標件数は 5,169.4 万件に達している。

1～8月期 商標データ比較（2024年 vs 2025年）

(単位：件)						
	年間累計登録 (当期)	有効登録	異議申立	拒絶査定不服 審判請求	無効審判 請求	取消審判 請求
2025年	2850724	51694257	76845	196294	42508	13396
2024年	3168740	48565535	81389	222759	47250	12228
変動量	-318016	3128722	-4544	-26465	-4742	1168
増加率	-10.04%	6.44%	-5.58%	-11.88%	-10.04%	9.55%

(出典：国家知識産権局)

知的財産

『2025 年グローバル・イノベーション・インデックス』発表、中国が初のトップ 10 入り

2025 年 9 月 16 日、世界知的所有権機関 (WIPO) は『2025 年グローバル・イノベーション・インデックス』(以下、『報告書』という。)を発表した。中国のランキングは世界第 10 位に上昇し、初めてトップ 10 入りを果たした。36 の中高所得国・地域グループの中では首位を堅持しており、2013 年以降、順位を 25 上げたことになる。これは、中国がイノベーション主導の発展戦略を実施し、科学技術強国および知的財産強国の建設を加速させてきたことが、顕著な成果を上げたことを示している。

2025 年グローバル・イノベーション・インデックス (GII) のトップ 20 は下図の通りであり、中国は初めてトップ 10 入りした。

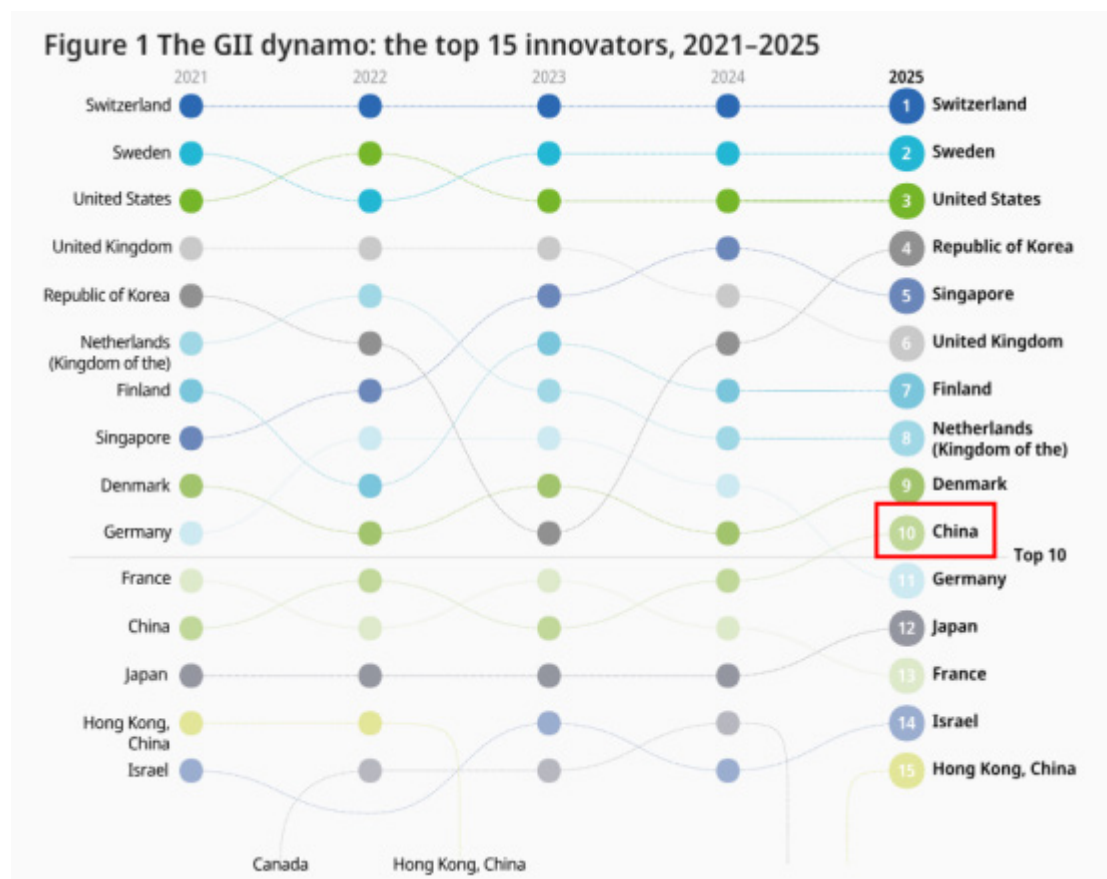
GII rank ↓	Economy	Score	Income group rank	Region rank
1	Switzerland	66.0	1	1
2	Sweden	62.6	2	2
3	United States	61.7	3	1
4	Republic of Korea	60.0	4	1
5	Singapore	59.9	5	2
6	United Kingdom	59.1	6	3
7	Finland	57.7	7	4
8	Netherlands (Kingdom of the)	57.0	8	5
9	Denmark	56.9	9	6
10	China	56.6	1	3
11	Germany	55.5	10	7
12	Japan	53.6	11	4
13	France	53.4	12	8
14	Israel	52.3	13	1
15	Hong Kong, China	51.5	14	5
16	Estonia	51.1	15	9
17	Canada	51.1	16	2
18	Ireland	50.4	17	10
19	Austria	50.1	18	11
20	Norway	49.2	19	12

国・地域の所得グループ別に見ると、各グループのトップ 3 は下図の通りであり、中国は 36 の国・地域からなる中高所得グループの中で首位を堅持している。

High-income	Upper middle-income	Lower middle-income	Low-income
1 Switzerland	1 China	1 India	1 Rwanda
2 Sweden	2 Malaysia	2 Viet Nam	2 Togo
3 United States	3 Türkiye	3 Philippines	3 Uganda

知的財産

下図は、直近5年間における GII トップ 15 の順位変動を示したものである。中国は 2021 年から 2024 年まで 11 位または 12 位であったが、本年初めてトップ 10 入りを果たした。

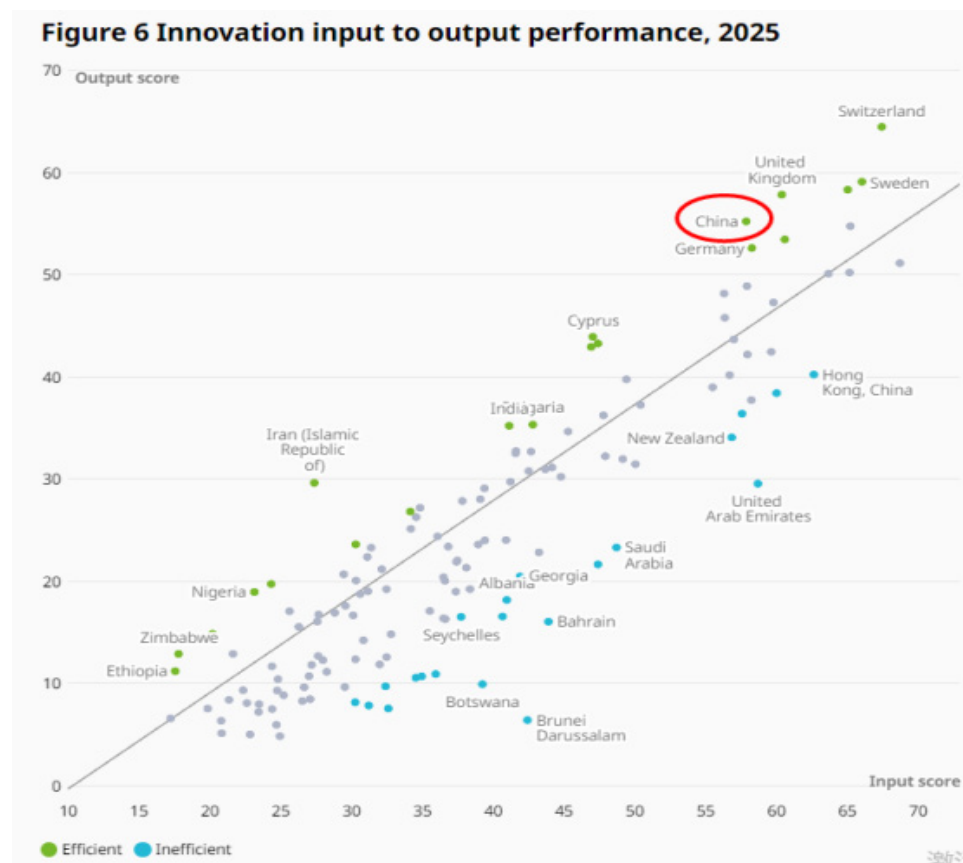


『報告書』は、「イノベーション・インプット」と「イノベーション・アウトプット」の2つの側面から、世界 139 の国・地域のイノベーション・エコシステムを総合的に評価し、ランク付けするものである。その評価は「制度」、「人的資本・研究」、「インフラ」、「市場の洗練度」、「ビジネスの洗練度」、「知識・技術アウトプット」、「クリエイティブ・アウトプット」の7分野で構成され、計 21 のサブインデックスと 78 の細分化された指標が用いられている。

『報告書』によると、中国は「イノベーション・アウトプット」において長年世界トップクラスであり、その強みは明らかである。2025 年は世界第 5 位となり、2024 年から 2 つ順位を上げた。一方、「イノベーション・インプット」は世界第 19 位で、2024 年から 4 つ順位を上げた。

知的財産

Year	GII Position	Innovation Inputs	Innovation Outputs
2020	14th	26th	6th
2021	12th	25th	7th
2022	11th	21st	8th
2023	12th	25th	8th
2024	11th	23rd	7th
2025	10th	19th	5th



第一に、多くの知的財産関連の細分化指標で世界第1位を獲得した。

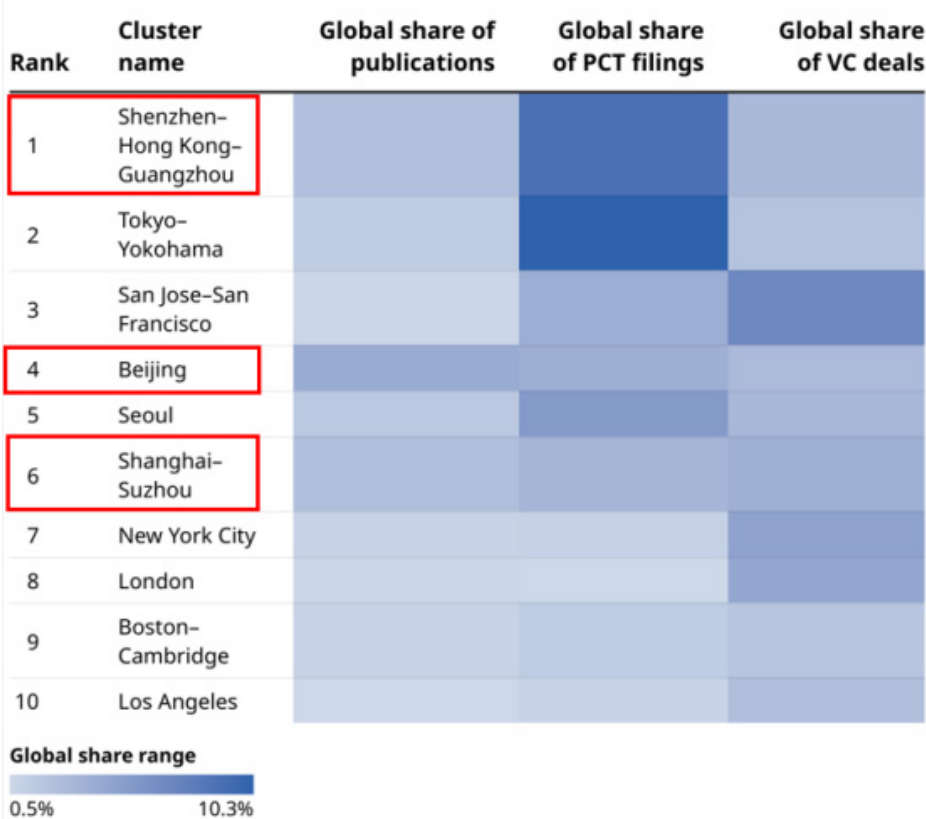
国内総生産（GDP）あたりの国内出願人による意匠、実用新案、商標の各出願件数や、貿易総額に占めるクリエイティブ製品の輸出額の割合などの指標で、いずれも世界第1位となった。また、GDPあたりの国内出願人による発明特許出願件数、産業クラスターの発展状況、企業が資金提供した研究開発費（GERD）の割合などの細分化指標では世界第2位であった。

特許

第二に、イノベーション・クラスターの数で世界第1位となった。

中国は世界トップ100のイノベーション・クラスターを24保有している。中でも「深圳-香港-広州」クラスターが初めて世界首位に躍り出たほか、「北京」（第4位）、「上海-蘇州」（第6位）もトップ10入りを果たした。これらの地域は、世界の特許出願、科学技術イノベーション、ベンチャー投資における中心的な役割を担うエリアとなっている。

Figure 1 Top 10 innovation clusters, and their footprint, 2025



Source: WIPO Statistics Database, May 2025.

第三に、ブランド価値は世界第2位を堅持した。

2025年の世界のトップ5000ブランドのうち、中国ブランドの総価値は1.81兆米ドルに達し、2024年から2.84%増加して世界第2位となった。

さらに『報告書』は、中国のハイテク製品の輸出およびグローバル・バリューチェーンにおける地位が継続的に強化されており、特に人工知能、半導体、グリーン技術の分野で優れた実績を上げていると指摘している。

（文章出典：国家知識産権局 公式ウィーチャットアカウント、画像出典：WIPO 公式サイト）